

## 16年度 (臨時) 運営委員会だより

開催日：2017-6-22

於：ユーアイ帆っとセンター 18:30～

出席者：上田、尾内、大谷、佐々木、澤田(律)、砂川(延)、須増、竹内、平井、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 臨時③運営委員会

#### 議題

- 第17回定期総会への取り組みについて
  - 議案書の作成：議案書を製本し内容の確認及び総会の議事進行の確認を行った。
  - 総会後の臨時運営委員会について：例会後午後2時から研修室で行う。
  - 出席者の確認：出席者は71名、委任状は13名の予定である。
  - 新運営委員の選出について：別途検討を行う。
- 初めての山歩き教室
  - 実技⑤を6月25日(日)笠松山で行う。
  - 当日の午後のミーティングで三ノ峰終了山行及び高御位山遊会への入会案内の説明を行う。
- 夏山集中山行の各コース参加申し込み状況
  - ①コース(西穂独標):13名、②コース(西穂高岳往復):8名、③コース(槍ヶ岳):6名、④コース(双六岳):5名、⑤コース(奥穂高岳):10名で合計42名である。
- 荒井中学校「トライやるウィーク」参加要請について  
今年も例年通り11月6日(月)から10日(金)まで実施される。
- その他
  - 国民平和大行進の参加者が少ないので高御位例会で再募集を行う。
  - 高森ボランティア:5月20日と6月17日は、市ノ池公園から高御位山の尾根への登山道の雨水による流水で掘れかえっている箇所(箇所)の溝切作業や足場作り等を行った。  
7月は、鹿島神社からの登山道の整備を行う予定である。

## 16年度 第12回運営委員会だより

開催日：2017-6-15 於：善防公民館 18:30～

出席者：赤木、上田、大谷、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、瀧原、野村、待場、藤本  
藤原、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

#### (1) 第17回定期総会への取り組みについて

##### ①定期総会議案書の検討

定期総会議案書の内容について追加項目および修正箇所について最終確認をした。議案書の印刷は6/20日(火)「かこむ」で行う。印刷担当：砂川(延)、森本、和田、渡邊(俊)

##### ②定期総会後の臨時運営委員会の日程について

新年度の臨時運営委員会を当初、7/6日(木)に予定していたが、7/2(日)の高御位例会終了後、14:00から行うことにした。

#### (2) 会則改正案について

現在、高御位例会は原則として毎月第1日曜日に実施している。また、毎年1回の高御位山遊会定期総会は7月の第1日曜日の高御位例会当日、高御位例会の前に実施しており、会則に記載されている内容と食い違いがあるため、会則を実態の日程に改訂する事になった。

(改訂内容については定期総会議案書参照)

#### (3) 初めての山歩き教室

初めての山歩き教室の実技を6/11{日}に鎌倉山で実施した。サポート13名と教室生10名が参加し、無事終了したことが報告された。

#### (4) 夏山集中の各コース参加申し込み状況

夏山の参加者募集中であるが、6月14日現在の応募者は36名と報告された。検討中の方もるので、数名の追加応募が予想されるとの報告があった。

#### (5) 県連盟・第54回定期総会の結果について

①県連盟の副会長に砂川会長が就任されました。

②理事選出結果：高御位山遊会より常任理事 須増、理事 藤原が選出されました。

③県連盟メーリングリストの登録

県連盟へのメーリングリストの登録は新年度の組織が決まり次第、事務局が行う。

#### (6) その他

①「みやがきの里」利用案内(窓口:公益社団法人 養父市シルバー人材センター)

田舎暮らしや農業体験、自然体験の交流拠点として、養父市大屋町にある養蚕古民家(築150年)「みやがきの里」が県連より紹介された。ここは天滝や、氷ノ山登山の拠点として安価で利用出来る。グループや家族でも利用出来ますので、積極的に利用してください。

②「播磨歴史の山ハイキング」は発刊から10年が経過し、一部で目印や交通機関に変遷があるので、修正の情報が届いていますので、ご希望の方は事務局まで申し出てください。

### 全国・県連盟の行事その他の取組み

行事日程 第2回理事会 6月29日(木) 神戸勤労会館

## 16年度 (臨時) 運営委員会だより

開催日：2017-6

於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～

出席者：上田、尾内、大谷、垣内、佐々木、澤田(律)、砂川(延)、須増、瀧原、竹内、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊) (2回の内1回以上の出席者を記載)

### 臨時運営委員会① (6/1)

#### 議題

1. 第17回定期総会対策・・・議案書の項目ごとの担当者確認。草案は運営委員全員に送付すること。
2. 会計報告の確認(上田)
  - ①2016年度会計報告・出納簿、及び2017年度会計予算案の確認を行った。
  - ②11月機関誌200号の対応、高森ボランティア一標識製作費について提案があった。
3. 検討課題一会則、山行規定、車両運用規定他
  - ①会計運用細則について詰めていく。
  - ②単独行の取り扱いについて検討課題とする。
4. 「初めての山歩き教室」
  - ・終了山行・三ノ峰の取り組みについて、2016年度修了生の受け入れ
  - ・参加者は、教室から13名、スタッフ4～5名、2016年修了生4～5名で合計22名程度を予定している。
5. 日程の確認
  - ①山行計画委員会;6月10日(土)みどりの相談所研修室にて13時から開催する。
  - ②会報8月号編集委員会;8月8日(火)かこむにて18時30分から開催する。
6. 夏山集中の各コース最終確認とリーダー、サブリーダーの確認
  - ・各コースの詳細内容と費用は6月号に記載される。6月の高御位例会で募集を行う。

### 臨時運営委員会② (6/8)

#### 議題

1. 第17回定期総会への取り組みについて
  - ・各担当者からの議案書の内容確認を行った。修正必要箇所は再度送付すること。
2. 検討課題
  - ①高御位例会の開催日を第2日曜日への変更に伴い、会則等の関連規定を改訂する。
  - ②山行用車両登録リスト：現在29名が登録済だが登録抹消する方が出てきている。
    - \*今後、安全面を考慮するとタクシーや観光バス会社の利用も検討課題とする。
3. 初めての山歩き教室・終了山行・三ノ峰の取り組みについて
  - 参加者は、教室：13名、昨年修了生：3名、サポート：3～4名で合計20名前後である。
4. 夏山集中山行の各コース参加者申込み状況・・・各リーダーは担当森本宛に申込書を送付する。
5. 最近の事故状況と課題は？
  - ①今年転倒事故が3件発生し、2件は新特別基金に事故報告を提出している。
  - ②転倒事故が続いており、滑落事故に繋がるケースも考えられる。リーダーは登下降の際、ストックの活用など安全面に留意してほしい。
6. その他・・・総会後の臨時運営委員会を7月6日(木)に開催する。

## 16年度 第11回運営委員会だより

開催日:2017-5-18

於:ユアアイ帆っとセンター 18:30~

出席者:赤木、上田、大谷、尾越、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、野村、平井、藤本、藤原、待場  
森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

#### (1) 第17回定期総会への取り組みについて

##### ①総会までのスケジュール

7/2の総会に向けて議案書作成スケジュールと部門別の作成担当に基づき進める。(6月3日提出厳守)。

②総会当日の弁当は例年通り準備する。6月の高御位例会で出席者を確認する。(担当:渡邊)

③高御位例会の皆勤賞は、21名の見込みである。例会山行の参加実績上位3位を含めて例年通り表彰する。

#### (2) 6月4日(日) 高御位例会の場所変更について

①開催場所が、アクア交流館に変更に伴い、初めての山歩き教室の実技も飯盛山に変更する。

②清掃登山は、2班に分け、平荘湖回り&飯盛山登山コースで行う。ゴミは、各自で持ち帰る。

③山行計画委員会は、6月10日(土)みどりの相談所研修室で13時から行う。

#### (3) 夏山集中山行の各コース具体案の提示

①5コースの各リーダーから日程と概案費用の説明があった。

②2、3、4コースの登山開始場所が近いので、高砂からチャーター便の夜行バスで出発してはどうかとの提案があった。6月の募集後、参加者を把握した上で、3グループで協議することにした。

#### (4) 今年度の山の日(8月11日)の取り組みについて

①実施内容は、基本的に昨年と同様とする。

②昨年は、27名の参加で長尾新池に7時に集合し山頂の神社で9時開始だったが、今年は6時半集合とし、8時半開始とする。

③PRを兼ねて、スポンサー探しを検討する。

#### (5) 兵庫県勤労者山岳連盟 第54回定期総会の件

①6月11日(日)葺合文化センターにて10時から開催される。

②総会代議員(5名):澤田(律)、平井、藤原、待場、渡邊が出席する。

③常任理事:現在砂川(延)が就任している。理事として須増を推薦する。

#### (6) その他

①退会者の確認:過去1年間で20名の退会があった。

②編集委員会(8月11日)の日程変更:8月8日(火)かこむで開催する。

③会計年度が5月末で締め切られるので、立替え費用の請求依頼および会費未納者へのフォローについて説明があった。

④女性委員会報告:5月14日の女性委員会結果報告に対し、9月2日の鬢櫛山山行の曜日修正(日→土)があった。

⑤高森ボランティア:5月20日(土)は、市ノ池みどりの相談所に9時集合で市ノ池登山口付近の登山道整備を行う。可能であればスコップ、ツルハシの持参の依頼があった。(会員にはメールで通知済である)

### 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 兵庫県勤労者山岳連盟 第54回定期総会 6月11日(日)

## 16年度 第10回運営委員会だより

開催日：2017-4-20 於：ユーアイ帆っとセンター 18:30～  
出席者：赤木、上田、大谷、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、西口、平井、藤本  
藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

#### (1) 第17回定期総会への取り組みについて

##### ① 総会までのスケジュール

7/2の総会に向けて議案書の作成スケジュールと担当部門別の議案書草案作成担当を決定した。

##### ② 総会当日の弁当は例年通り、会で準備する。費用は会の会計で負担する。

#### (2) 5月14日(日) 高御位例会(会場:アクア交流館)後の清掃登山について

当日は土曜トレコース沿いの清掃をする。3班に分け(平荘湖右回りと左回り&飯盛山登山コース)で行うが、方法や場所についてはコースリーダーの判断で行う。拾ったごみは纏めて加古川市のごみ処理場に持ち込むことにする。当日、加古川市ゴミ処理場の受け入れの可否については確認する。担当:山本(正一)

#### (3) 6月4日(日) 高御位例会の場所変更について

##### ① 当日は高砂市のみどりの相談所が利用出来ないため、アクア交流館に変更する。

##### ② 初めての山歩き教室の実技を高御位山で予定していたが、教室の実技も飯盛山に変更する。

##### ③ 6月は高御位例会&清掃登山のあと山行計画委員会を予定していたが、会場がないため、6月10日(土)の午後に変更する。会場はみどりの相談所が利用出来ないか調べる。担当:渡邊

#### (4) 6/4(日)全国一斉清掃登山クリーンハイクを六甲山頂で

恒例の全国一斉清掃登山クリーンハイクに向けて県連としては六甲山頂で実施する案内をもらっているが、この日は高御位例会と重なっており、参加しにくい事情がある。また、当日は自然保護担当者も都合が悪いため、次回の高御位例会で案内する。

#### (5) 7/1(土)山での応急手当&講演会

応急手当については会員を対象に会で毎年実施している。講演もあるので次の高御位例会で案内する。

#### (6) 17年度「初めての山歩き教室」の取り組み状況について

4/13(木)よりスタート。受講者は18名(内会員1名)で座学と実技各1回を終えた。

#### (7) 労山全国連盟から新特別基金についてのアンケートについて

新特別基金に関するアンケート用紙を送付されているが、回答しにくい部分もあるので、分かる範囲で記入する。もう少し時間を猶予して運営委員で検討してもらう。最終の纏め担当:上田

#### (8) その他

##### ① 学習会Bは4/22(土)午後、天気図集中勉強会を実施する。また、学習会期間中、毎月第4週の学習会開催前にトレーニング登山(自由参加で高御位山頂ピストン)を計画している。

##### ② 退会者の確認:3名の退会を確認した。今後、運営委員会で入退会者の確認をする。

##### ③ 8月号の編集委員会日程が8/11(金)山の日で「かこむ」が休日のため、8/10(木)に日程を変更する。

##### ④ 帆っとセンターのセンター長より、帆っとセンターで山歩き教室を高御位山遊会で実施出来ないかの打診があった。基本的には受け入れ可能と回答しているが、現在、加西地区で「初めての山歩き教室」を開催中であり、今秋以降に検討との報告があった。

##### ⑤ 3/18~4/18の期間で実施した山行の山行リーダーより山行報告があった。(詳細は省略)

### 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 5月9日(火)

## 16年度 第9回運営委員会だより

開催日：2017-3-16 於：善防公民館 18:30～

出席者：赤木、上田、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、砂川(延)、須増、瀧原、竹内、西口  
野村、平井、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

- (1) 2017年夏山集中・赤牛・水晶 L・藤本案について
  - ① このコースは、非常に厳しいコースである。下りが基本のコースであるが、計画では登りであり、夏山集中として一般募集するのは考えて欲しい。夏山集中は、誰でもが参加可能なコースを選定して貰いたい。アルプでの取り組みとか参加者を厳選するなど再考してもらいたい。との提案があった。
  - ② 今回の夏山集中山行の一般募集コースから外すこととする。
- (2) 六甲・石切道からガーデンテラス(2月18日)の現地解散について  
ガーデンテラスで昼食後解散の計画書は承認されているが、(1)ケーブルで、(2)歩いて、(3)宝塚まで歩いての3班に分かれて下山した。山上での現地解散は一考の必要がある。是非下山後の解散として欲しい。リーダーの役割は、全員を引率して無事下山することである。班が分かれる時は班毎にリーダーを決め、計画書の作成も考えて欲しい。
- (3) 六甲全山縦走大会の結果と反省、今後の課題(サポートの要否、トレーニングの時期や方法)について
  - ①無事故で無事終了した。(完走/参加):全縦(640/754)、東(254/276)、西(137/161)
  - ②高御位山遊会:全縦(13/14:一般2名含む)、東(1/1)、西(0/0)
  - ③来年から2年毎に東コースの責任会となる。8名必要だが、4名毎交代等の検討が必要である。
  - ④トレーニングとしては、全縦トレは大会3週間前、半縦トレは1週間前とする。
  - ⑤サポートの要否:参加者の状況により毎年の検討課題とする。
- (4) 山行企画委員会報告について
  - ①土曜日、日曜日の日帰り山行が少ないので提案してもらいたい。
  - ②夏山集中山行のサブリーダーを決定した。(詳細は、山行案内を参照願います)
- (5) 17年度「初めての山歩き教室」の取り組み状況について
  - ① 3月14日に神戸新聞東播支社に再度掲載の依頼を行い、追加募集の記事が掲載された。
  - ② 現在10名受け付けている。
- (6) 土曜トレ委員会報告について
  - ① トレーニング内容がマンネリ化の意見もあるが、繰り返し行うことも重要である。
  - ② 内容で希望があれば考慮するので提案して欲しい。
- (7) 高御位アルプの報告:2月23日に会議を開催した。10月中旬に台湾の玉山山行を追加した。
- (8) その他
  - ①4月2日の例会後の花見について:参加は43名で会費2,000円、弁当を手配する。
  - ②5月14日救急救命講習会:4月の高御位例会で募集する。講習内容が毎年少し変わっており毎年受講して欲しい
  - ③高森ボランティア:3月18日(土)は、豆崎登山口～古墳跡までの案内標識設置と草刈・枝払いを行う。

### 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 4月11日(火)

## 16年度 第8回運営委員会だより

開催日：2017-2-16 於：ユーアイ帆っとセンター 18:30～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、西口、野村、藤本、藤原、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

- (1) 2017年夏山集中・山城は北アルプス・具体案
  - ① 会報2月号で紹介の夏山のコースについてコース毎のルートをコースリーダーより説明があった。  
(検討中のコースもあるが、詳細については3月号会報の山行案内を参照)
  - ② 予定7コースの内、雲の平コースは中止となった。一方、西穂高コースが追加された。
- (2) 夏山宿泊先(水明館佳留萱山荘)予約&予算・予約人数について
  - ① 予約および宿泊費の交渉は渡邊が担当する。その後の佳留萱山荘との折衝は森本と澤田(律)が担当する。
  - ② 参加者数は従来からの実績から40名程度を予測しておく。
- (3) 山行計画の変更点(4月～5月の計画について)
  - ① 4/11高御位山縦走⇒4/1に変更
  - ② 4/15熊山⇒4/23に変更
  - ③ 4/23～25高野山越え⇒4/7～10に変更
  - ④ 5/20～21三瓶山⇒5/27～28に変更
  - ⑤ 5/27～28播磨地区山岳会交流山行(氷ノ山たけのこ狩り)⇒5/20～21に変更
- (4) 17年度「初めての山歩き教室」の取り組みについて(計画の概要)

新聞各社に募集案内掲載を依頼中である。早期に掲載して頂くためにフォローをしてゆく。  
(2/17に朝日新聞と神戸新聞に掲載されました)
- (5) 六甲全山縦走の取り組み方について・班編成とリーダー
  - ① 今年の六甲全山縦走参加者は例年に比べて多いため、途中でリタイヤする場合を考慮して記念碑台～最高峰下にサポート要員の配置を検討してはと言う意見が出た。一方、従来通りガーデンテラス辺りで本人に判断してもらう事によいのではと言う意見もあり、もう少し検討する事にした。
  - ② 出来れば須磨浦公園駅を6:00にはスタートしたいが、高砂地区からは一番電車に乗車しても6:30のスタートになるので、早期スタートさせるためのサポート体制も検討課題となった。
- (6) その他
  - ① 海外トレッキング担当より、今秋、台湾の山に登山することを検討したい旨提案が出されている。  
標高4000m級の山を目標に検討するため、2/25の土曜トレの後、アルプのメンバーによるミーティングを計画しているとの報告があった。
  - ② 2/18播磨地区山岳会の交流会議を行なう。議題としては氷ノ山交流山行や8/11の山の日には播磨地区山岳会としての取り組みなど話し合う予定。
  - ③ 1/21～2/12の期間に実施した例会山行について、山行リーダーより山行内容について報告された。(詳細については省略)

### 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 3月14日(火)

## 16年度 第7回運営委員会だより

開催日：2017-1-19 於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～

出席者：赤木、上田、大谷、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、野村、西口、平井  
藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

#### 1. 2017年夏山集中・山城は北アルプス

次の7コースの案とリーダーを決定した。

- ①西穂高岳(砂川)、②槍ヶ岳(森本)、③赤牛岳～水晶岳(藤本)、④双六岳(澤田)、⑤雲ノ平(佐々木)、⑥奥穂高岳(上田)、⑦笠ヶ岳(野村)。

- ・新穂高温泉の水明館佳留萱山荘(かるかや山荘:岐阜県田高山市)で集中する。
- ・各リーダーは、次回の運営委員会までに日程、コースを具体化する。

#### 2. セカンドステップ参加者(和田)

- ・1月31日から7月4日までユーアイ帆つとセンターでの座学を中心に開催する。
- ・参加者は11名であるが、11名以外でも特定の講座のみの受講も可能である。

#### 3. 17年度「初めての山歩き教室」の取り組みについて(計画の概要)(須増)

- ・今年は、4月13日(木)から善防公民館で開催する。
- ・2月4日から各新聞社に掲載依頼を行う。(神戸新聞社支局、朝日、毎日、読売、産経各社)
- ・2月5日の例会後に担当者会議を行う。
- ・8月6日に終了後の反省会を予定している。

#### 4. 六甲全山縦走大会サポート体制について

- ・西コースアンカー(2名):西コースアンカー要員として高御位山遊会からは大谷、西口が参加する。
- ・東コース受付(4名):7:30スタート、6時半に準備完了のこと。竹内、三木、上田、和田が担当する。

#### 5. その他

##### ①運営委員会の日程について

- ・現在は、毎月第3木曜日午後6時半からユーアイ帆つとセンターや善防公民館で開催しているが、出席のし易さや費用削減など考慮し、高御位例会当日の午後に変更する方向で検討する。
- ・高御位例会は現在の第一日曜日から第二日曜日に変更し、県連行事と重なる時は第一日曜日に開催する。
- ・現在行っている各ミーティングや3ヶ月毎の山行計画委員会は、高御位例会後の午前中に終わらせる。
- ・高御位例会開催日の日程変更は総会後の8月から変更する。

##### ②高森ボランティアについて

- ・高御位山の登山道や案内標識の整備を目的に第三土曜日に実施する。
- ・第一回目の1月21日は、荒廃した2号線沿いの豆崎からの登山道の復元に取り組む。
- ・荘所さんに土地の所有者の承諾を取って貰った。
- ・今後、活動の進捗状況を見ながら、神戸新聞社の取材も考慮する。

##### ③播磨地区山岳会交流山行

- ・5月27、28日の氷ノ山たけのこ(すずこ)狩りを播磨地区交流山行とする。

##### ④高野山越え:4月23日～25日を4月7日～10日に変更する。

##### ⑤12月16日～1月16日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

### 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 2月14日(火)

以上



## 16年度 第6回運営委員会だより

開催日：2016-12-15

於：善防公民館 18:30～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、垣内、佐々木、澤田(律) 荘所、砂川(延)、須増、瀧原、竹内、野村、平井(正)、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

- (1) 登山道整備(主に高御位山)、トイレ他の整備について 登山道の整備部門？  
上記課題に対処するにしても高御位山遊会独断では出来ないため、関係先と協議の必要があるが、高砂市他の窓口が定かでないため、市議員等の協力を得ながら進める事にする。また、高御位山遊会としても担当グループを編成することにした。
- (2) 会計中間報告(上田)
  - ① 会計担当から中間の会計報告があり、現状はかなり苦しい状況であるとの報告であった。
  - ② 地震義援金として県連に送金した12,000円が返金された。(県連での義援金取扱いが終了のため)返金された金額は雑収入として会の会計に入れることにした。
- (3) 山行計画委員会関係
  - ① 11/6の山行計画委員会で4月～6月の例会山行を決めたが、変更なしで承認された。
  - ② 17年夏山の山行形態(集中か分散か)および山域について協議の結果、来年も集中山行とし、山域は北アルプスとした。この内容で次回(1/19)の運営委員会までに具体的なコース(案)を運営委員各自が検討し提案してもらおう。提案されたコース案から絞り込みをする。
- (4) セカンドステップ打ち合わせ結果報告(和田)
  - ① セカンドステップ講座は1月からスタートする。受講者は8名。
  - ② カリキュラムはセカンドステップの冊子に沿って行ない、必要に応じて補足説明を加える。変更点として実技の読図山行先が従来の大倉山から大岩岳(三田市)に変更になる。
  - ③ 終了山行は2泊3日で白馬周辺とする。時期は7月初旬の予定とするが、周辺の山小屋が7月中旬以降の営業開始の所が多いので要注意。
- (5) その他
  - ① 山行希望先として「西国街道を歩く」と言う提案があるため、今後検討する。
  - ② ‘17年度の「初めての山歩き教室」を4月から加西地区で実施する。新聞広告も北播地区に重点を置いて行なう予定。
  - ③ 多くの問題を抱えるリニア中央新幹線工事に対するアピール活動への賛同要請について  
リニア中央新幹線が南アルプスを横断(貫通)する計画が進められているが、工事による多くの問題点が指摘されているため、登山関係者が立ち上げた「登山者アピール実行委員会」より「リニアで南アルプスを壊さないで」の活動への賛同要請が来ている。これについて協議の結果、高御位山遊会として賛同することにした。
  - ④ 高御位山の山域で火事の後設置されている位置情報を把握出来る番号札(救急要請時に利用)の設置場所について資料が配付された。資料によれば現在は主なルートしか設置されていないため、今後その他の登山ルートについても設置してもらおう関係先へ働きかけをする。
  - ⑤ 1/3の新春トレ参加者は24名だった。当日は4班編成で歩く。ツェルトと救急セットは1班と3班が担当する。また、感想文は1名の方に依頼する。各班のリーダーも指名済。
  - ⑥ 懸案となっていた‘17年の六甲全山縦走当日の東コース受け付け責任会については見送りとし、高御位山遊会はサポート要員4名を出す事で決着したが、翌’18年は高御位山遊会が責任会として引き受ける事になった。費用等については問題があると思われるので今後検討する必要がある。
  - ⑦ 11月19日～12月10日までの例会山行結果について各リーダーより報告があった。(詳細は省略)

### 全国・県連盟の行事その他の取組み

1. 行事日程 常任理事会・1月10日(火)

## 16年度 第5回運営委員会だより

開催日：2016-11-17 於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～  
出席者：赤木、上田、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律) 荘所、砂川(延)、瀧原、西口、野村  
平井(正)、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

- (1) 高御位山登山道、トイレ他の整備について
  - ① 11/4に実施した登山道の整備では西コースの一部が出来てないので、早い時期に再度実施する。
  - ② 高御位山を訪れる登山者も増加しており、百間岩下の展望台の所にある廃墟状態のトイレを使えるようにすべきと思うので、今後使えるようにしてもらおう活動をしたい。(砂川会長)
- (2) 会計細則の取り扱いについて(上田)

今年6月に会計運用細則を作成したが、まだ会員への配布が出来てない。会則と合わせての配布にする方が関連性があるよとの意見もあり、方法について次期総会までに検討する。
- (3) 納山会の参加状況について(参加者が少ない?)

12/10～11(土、日)の納山会参加者が22名(11/17 現在)で例年より少ないため、次の高御位例会で追加募集をする。
- (4) 神戸タクブヒマール登山隊報告集会への参加状況  
当日は山行(増位山～書写山)と重なっているため参加者が少なく、参加予定者は7名である。
- (5) 次回山行計画委員会(12月高御位例会)について(尾越)

11/17現在、山行希望先の提案は3件と少ない。会員からの提案はまだ来てないとの報告があった。
- (6) 17年5月の高御位例会の日程について(連休との関連)

17年も例年通り、5月の第2日曜(5月14日)の午後に行なう。午前中は救急救命講習会を実施する。
- (7) 山行報告書の取り扱いについて  
現在、宿泊山行については山行後、リーダーが山行報告を作成し、運営委員にメール配信している。山行報告書は貴重なデータである。これらのデータを蓄積しておき、将来有効に活用すべきである。そのためにはデータのまとめ方や担当者を決める必要があり、今後検討してゆくことになった。
- (8) その他
  - ① 3月に沖永良部島トレッキング実施を提案、承認された。
  - ② 来年の六甲全山縦走に関連して、東コースの受付が高御位山遊会の担当になっている件で、当方は承知してないことから、11/24日関係者により協議する。竹内、三木(悦)が出席する。
  - ③ 次回のセカンドステップ講座を1月末より始める。近く参加者の募集を行なう。
  - ④ 学習会Bの報告書作成担当:福田、出欠担当:松浦に決定した旨報告された。
  - ⑤ 砂川会長から毎月の高御位例会のミーティング終了後、高御位山遊会賛歌を歌ってはどうかとの提案が出された。実施については今後の検討課題とする。
  - ⑥ 山行計画について  
砂川会長より、山行計画委員会で毎月の山行計画を決める時、土日の日程を詰めてしまわないで余裕を持たせてほしいとの要望が出された。  
(理由としては花とか紅葉とかを目的にしている場合、遅い方が時期を見極め易いこともあるetc)
  - ⑦ 11/19(女性委員会) 鬼ヶ島・有馬三山山行は雨が予想されているので、20日に延期する旨報告された。
  - ⑧ 11月20日(日) 読図山行で大倉山にしていたが、都合により行き先を大岩岳に変更する旨報告された。

### 全国・県連盟の行事その他の取組み

1. 行事日程 常任理事会・12月13日(火) 第3回理事会・11月29日(火) 西宮勤労会館

## 16年度 第4回運営委員会だより

開催日：2016-10-20 於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～  
出席者：赤木、上田、尾内、大谷、佐々木、澤田(律) 荘所、砂川(延)、須増、瀧原、野村、平井(正)、  
藤本、藤原、本多、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

#### 1. 全国登山研究集会出席について

全国連盟が11月5日(土)、6日(日)に東京で開催する全国登山研究集会へ砂川延也、山本正一の2人が出席する。「労山にしかできない登山・ハイキングのセンターの役割を担って」(会長・砂川)、『機関誌「高御位」発行要領』(編集責任者・山本)の表題でレポートの報告をする予定である。

・砂川の旅費と宿泊費は全国連盟が支給、編集責任者・山本の費用は会で負担する。兵庫県連から他に2～3名が出席予定である。

#### 2. 高御位山登山道の整備について

長尾から高御位山頂への巻道に雑草が茂り大変危険な状態であり、高砂市に申し入れたが、対応が明確でなく、11月の例会後の清掃登山時に高御位山遊会の会員で下草刈りを行うことにした。当日は、東西のコースに分かれ、西コースは豆崎手前の下草刈りも行う。参加できる会員は各自道具を持参する。詳細の案内は、渡邊(俊)がメールで通知をする。

#### 3. 17年六甲全山縦走大会で高御位山遊会が東コース受付責任会受諾可否について

来年度の全縦東コースの受け付け責任会は遠隔地で引き受けは困難の旨申し入れたが、今年の2月の六甲縦走サポートマニュアルで17年度は高御位山遊会になっているという回答であったが、高御位山遊会として受け入れてはいないので、要員サポートのみとして貰う様再度申し入れる。

#### 4. 納山会日程、コース確認とリーダー、サブリーダーについて

今年の納山会の日程は12月10日(土)、11日(日)で決定している。今年も昨年同様(①油井コース、②藍本コース、③三本峠コース)の3コースとする。リーダー、サブリーダーは、①コースL:山本(正一)、SL 大谷、②コースL:和田、SL:待場、③コースL:森本、SL:瀧原に決定した。11月の高御位例会で参加者の確認用紙を回覧する。担当:渡邊(俊)。なお、新たんば荘には40名で仮予約済である。

#### 5. 学習会 B 班のスタートと参加者の確認

学習会 B 班は11月からスタートし、毎月第2、第4水曜日の午後6時30分からユーアイ福祉交流センター(通称:ユーアイ帆つとセンター)で行う。参加者は8名で、2名の追加の可能性がある。

#### 6. 第16回播磨地区山岳会交流会議

10月20日(木)午後2時から加古川の「かこむ」で開催された。

①明石山の会会長の松本光司氏のネパール遠征報告が、11月23日午前9時から「かこむ」でプロジェクターを使って行われる。また、明石山の会のメンバーが、日本海から上高地までテント泊で走破した報告も行う。

②2017年3月26日に徳島労山との交流を兼ねて徳島県で播磨地区山岳会交流山行を行う。

③2017年5月20日(土)、21日(日)で氷ノ山の神大ヒュッテを利用した箭狩り交流山行を行う。

### その他

①新運営委員に渡すためのツェルトと救急セットを手配している。

②郵便振込送金の手数料が10月から月4件目以降有料となり123円/件必要となるので、今後は現金での支給を検討したい。

③西宮山岳会が高御位山の公開ハイクを計画している。好日山荘の講師が「生涯登山をめざして体のセルフケアの仕方」をコーチするとのことだが、運動会や例会があり、対応できないので今回は見送りにした。

### 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 11月8日(火)

以上

## 16年度 第3回運営委員会だより

開催日：2016-9-15

於：善防公民館 18:30～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、佐々木、澤田(律) 荘所、砂川(延)、瀧原、西口  
野村、平井(正)、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

1. 夏山集中を終えて
  - ①各コースリーダーより、山行結果の報告があった。(詳細は省略)
  - ②バス代および仙流荘の費用について会計報告があった。残金17,100円は会会計に入れることにした。
2. 新運営委員会の組織体制について(事務局報告 渡邊)
  - ①運営委員の増員に伴い作成した16年度の運営委員任務担当表が了承されたので、10月の高御位例会で会員に配布する。
  - ②事務局内での任務担当表についても一部変更したため、改訂版を運営委員に配布することにした。
3. 兵庫労山50周年記念集会について
  - ①当日の懇親会には砂川(延)、上田、尾内、貝塚(文)、西口、和田の6名が出席する。  
尚、出席者には懇親会会費の半分と交通費を会会計から補助する。
  - ②兵庫労山に40年以上所属されている会員は51名の方がおられます。
4. 土曜トレ委員会報告(和田)
  - ①2016/10月～2017/3月の土曜トレで、地区別および合同トレのリーダーを決定した。また、合同トレについては場所とトレーニングメニューを決めた。
  - ②従来は合同トレを3ヶ所で行ってきたが、朝日山は参加者が少なかったこともあり、今後は平荘湖地区と善防地区で行うが、善防地区は限定的(ロープワークなど)に実施することになった。
  - ③過去に地区別トレの参加者を把握出来ないこともあったので、今後は各地区で当日の担当リーダーの責任で参加者を把握してもらう。(手段は一任)
5. 山行計画委員会報告(尾越)
  - ①9/4(日)13時より、2017年1月～3月の山行先について協議し、山行先およびリーダーおよびサブリーダーを決めた。
  - ②山行計画委員会で決めていた山行で、検討結果、日程変更の必要が出た山行があり、担当リーダーより日程変更の報告があった。変更になった山行は下記
    - (a)学習会B・大台ヶ原 11/27～28 日程変更⇒11/19～20
    - (b)六甲全山縦走トレ1/22 L変更 本多⇒砂川(延)
    - (c)御旅山 甲山 11/20日程変更⇒11/27
    - (d)クリスマス山行 12/24日程変更⇒12/23
    - (e)ゆっくりズム・日笠山1/15 日程変更⇒ 1/16
    - (f)高御位山縦走 2/26 SL変更 藤本⇒森本
6. 来年の六甲全山縦走関係で会として対処すべきこと
  - ①本番当日のサポート要員を早期に決定する必要がある。(全山縦走参加申し込み後、サポート要員となれば全山縦走参加費など無駄になる)
  - ②今年、全山縦走東コース受け付けのサポートをした後、来年(2017年3月)の全山縦走東コース受け付け担当は高御位山遊会と言う話が出ていたが、正式な話は来てない。また、仮にあったとしても遠隔地であり、引き受けることは難しいため、全山縦走準備委員会にその旨早期に申し入れする。高御位山遊会としては近場(西コース)でのサポートなどで協力させてもらうことにする。
7. その他
  - ①県連・安全対策委員会からの事故一報は安全担当の上田が保管、管理しているが、今後は運営委員会にメール配信する。
  - ②日本勤労者山岳連盟主催の「全国ハイキング交流集会」の案内が届いているが、参加は見送りとした。
  - ③新特別基金の15年度分寄付金の納付を9/15完了の報告があった。
  - ④会報印刷費が過去4ヶ月分は予算オーバーしているとの報告があった。毎月のページ数は山行報告件数などで流動的であり、押さえ難い部分もあるが、発行部数など押さえながら極力印刷費削減の努力をする。
  - ⑤新任の運営委員3名に支給するツェルトと救急セットを準備する。在庫がない場合は追加購入する。

### 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 10月11日(火)

## 16年度 第2回運営委員会だより

開催日：2016-8-11

於：みどりの相談所研修室 13:00～

出席者：赤木、上田、尾内、大谷、尾越、垣内、澤田(律)、砂川(延)、須増、瀧原、野村、藤本、藤原、待場、三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

#### 1. 新運営委員会の組織体制の確立について

専門委員の確定：新規専門委員は、事務局：2名、女性委員会：1名、トライやる：3名の参画者があった。他に会報(編集委員)で1名の参画が予定されているため確認する。次回の例会で16年度の組織体制を配布する。

#### 2. 兵庫県勤労者山岳連盟結成50周年記念式典について

①10月2日(日)午後1時開会 舞子ビラにて開催

②表彰者として「40年以上の所属会員名」は、該当者なし。「各会からの推薦者」は、砂川延也、渡邊俊明、貝塚文雄を推薦する。

③記念式典には砂川延也、本多祐里、貝塚文雄以外の参加者を募集中である。

#### 3. 土曜トレ委員会について

①次回の合同トレ(8月27日)のあと開催し、10月～3月までの地区別自主トレ・合同自主トレのリーダーとトレーニングメニューを決める。

②合同自主トレのトレーニングメニューは、極力平荘湖での実施を検討してほしい。

#### 4. 東播センター合唱団55周年記念コンサートの案内

①9月18日(月)加古川ウエルネスパーク アラバスクホールで開催

②高御位山遊会 10周年記念祝賀会に来て頂きました。

③2枚の招待券を受領した。次回の例会で出席希望者を確認する。

④3,000円を寄付する。

#### 5. 第16回全国登山研究集会へのレポートについて

①11月5(土)、6日(日)に東京にて開催

②20年振りに日本勤労者山岳連盟の会員数が2万人を切ったこともあり、今後の全国労山の活動活性化に向け、高御位山遊会にレポートを要請されている。

#### 6. 運営委員錬成山行案について

①日程：9月17日(土)～20日(火)

②コース：三伏峠から塩見岳ピストン

③参加者：9名＋セカンドステップ修了者(参加希望者を確認する：和田)

#### 7. その他

①夏山集中山行の報告(上田)

・参加者は現時点で45名であり、8月15日の締切りで最終確認を行いバス代・宿泊費を連絡する。

・担当：バス代、宿泊費の徴収：澤田(律)、三木(悦)、待場、宴会進行：森本

②「山の日」の行事の結果報告(上田)

・会員の参加者は26名で、200人分の冷茶サービスを行い好評であった。

・バンバンテレビ、神戸新聞社の取材があった。

③長尾から高御位山頂への巻道に雑草が茂り大変危険な状況である。高砂市役所、観光協会に下草刈りの確認をする。(砂川(延))

#### 8. 直近(6/11～12)の山行担当リーダーから山行結果報告があった。(詳細は省略)

### 全国・県連盟の行事その他の取組み

行事日程 常任理事会 9月13日(火)

# 16年度 第1回運営委員会だより

開催日：2016-7-21 於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～  
 出席者：赤木、上田、尾内、大谷、垣内、佐々木、澤田(律)、砂川(延)、西口、野村、平井(正)、藤本、藤原、  
 本多、待場、三木(悦)、森本、和田、渡邊(俊)

## 議題

1. 新運営委員会の任務分担について
  - ① 各部門のグループ長、専門委員等の再確認を行った。
  - ② 8月7日の高御位例会で2016年度の組織体制表を回覧し、専門委員の募集を行う。
2. 夏山集中の取り組みについて
  - ① 各パーティーのトレーニング、ミーティングの状況を確認した。
  - ② 帰りの着替え、仙流荘の部屋割り、宿泊費、バス代、キャンセル等についての説明(上田)
    - ・着替えについては、8月11日の運営委員会に各グループごと纏めて持参し、砂川(延)にバスへの持ち込みを依頼する。また、着替えは8月20日現地到着以降、バス内で保管する。
    - ・仙流荘の部屋割りは、配置図入手後決定する。宿泊費は、事務費等を加えて12,000円とする。
    - ・バス代は、現時点で5,800円とする。
    - ・8月15日以降のキャンセルは、バス代をキャンセル費として徴収する。
3. 運営委員錬成山行案について
  - ① 9月17日(土)～20日(火)、南アルプス・三伏峠から塩見岳をピストンする。
  - ② 塩見岳コースタイム配布資料に基づき次回運営委員会(8/11)までに検討しておく。
4. その他
  - ① 2016/8～2017/6までの清掃登山の東・西コースのリーダーを決定した。(姓のみを記載)

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
東コース	赤木	瀧原	山本	上田	澤田	荘所	尾越	森本	佐々木	平井	野村
西コース	大谷	西口	藤原	竹内	待場	本多	垣内	須増	和田	三木	砂川

- ② 8月11日「山の日」の取り組みについて(上田)
  - ・集合場所・時間:午前7時、長尾新池駐車場(溜め池工事中のため、北山鹿島神社、墓地公園駐車場に移動の可能性あり、余裕を持って集合の事)
  - ・自宅からの水6L持参者の割り当てを別途おこなう。
  - ・各飲み物、準備品、掲示物等の確認を行った。
  - ・9時から山頂で飲み物のサービスを開始し、11時頃下山する。
5. 直近(7/9～18)の山行担当リーダーからの山行結果報告があった。(詳細は省略)

## 全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 8月9日(火)

## 16年度 第1回臨時運営委員会だより

開催日：2016-7-7

於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～

出席者：赤木、上田、大谷、垣内、佐々木、澤田(律)、須増、砂川(延)、瀧原、西口、平井(正)、藤本、藤原、本多、待場、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

### 議題

#### 1. 総会を終えて

- ① 出席者75名(出席率;73%)は非常に良い。高御位例会に合わせて開催したことも好結果につながった。
- ② 質疑応答で質問が出なかったが、質問があっても良いのではとの意見が出た。
- ③ 16年度の課題がもう少しあっても良かったという意見も出された。

#### 2. 新運営委員会の任務分担について

- ① 組織体制については15年度と変更なし。グループ長および小区分の担当については欠員の補充および新任の運営委員3名の配置を決めた。
- ② 16年度の組織体制については8月の高御位例会で専門委員の募集を行ない、その結果を反映したうえで、9月の高御位例会で配布する予定。

#### 3. 運営委員会の開催場所について

運営委員会は現在「高砂市ユーアイ福祉交流センター」で開催しているが、遠方から出席する運営委員もあるため開催場所を移動してはとの提案があり、討議の結果、当面、善防公民館でも開催することにした。善防公民館での開催月は3月、6月、9月、12月の年4回とし、即実行する。

#### 4. 山行リーダー事務費の取り扱いについて

- ① 山行時の事務費は基本的には参加者で分担するべきものであるが、雨天中止になった場合など集めにくい事もあって会計へ請求すれば良いことにしている。今後もこの要領でかまわないが、会財政が苦しい状態のため、出来るだけ参加者で負担する努力をする。
- ② 公共交通機関を利用した時および自家用車利用の山行などの事務費は参加者で分担する。

#### 5. 山行中のリーダー(L)、サブリーダー(SL)の役割について

- ① 山行中のL、SLの歩く位置は特に決めていない。今後も状況に応じてL、SLの歩く位置を決める事で良いが、最後尾を歩く時は隊列が離れないように注意する。
- ② 参加者にはL、SLの間に入って歩いてもらう事。また、遅い人、遅れだした人は前方を歩くよう指導する事。(遅れた人が後ろにいると隊列が長くなる原因となるため)、

#### 6. 教室から夏山集中への参加者について

16年度の山歩き教室受講者で今年の夏山集中山行に参加希望者が2名いる。参加については問題ないとの判断で、入会&特別基金加入を条件に参加を受け入れることにした。夏山参加予定者が48名になったため、締めきる。

#### 7. その他

- ① 8/11の山の日に実施する高御位山山頂での冷茶サービスについて7/7現在、22名が参加予定。当日は各自2L入りペットボトル3本に水を入れて参加し、山頂まで担ぎ上げる。また、その他詳細は神社側と打ち合わせした後、決める。
- ② セカンドステップ講座が終了した。  
セカンドステップ講座としての終了山行は計画にはなかったが、9月17日から(3泊4日 or 4泊5日)予定している運営委員の錬成山行に希望者を参加させてもらえないかとの提案があった。参加してもらう事は特にかまわないが、錬成山行の計画はまだ決まってないため、早急に計画を進めて、7/21(木)の運営委員会で検討することにした。(予定では南アルプスの塩見岳ピストン)
- ③ 山行計画委員会を3ヶ月ごとに開催している。開催前に毎回山行先提案を依頼しているが、会員からの提案がほとんどない。また、提案があっても限られた方である。会員からの山行先提案をもっと出してもらうためには時期は別にして向こう1年間のスパンで山行先の提案を出してもらってはと言う意見も出た。次回の山行計画委員会で検討する事にした。